

平成27年度 日出町各会計予算の概要

※ 一般会計予算について

平成27年度の日出町一般会計当初予算案の総額は、過去最大であった平成12年度の9,638,000千円を大きく上回る10,210,000千円となり、前年度当初予算額と比較しても612,000千円、6.4%の大幅な伸びとなりました。

さて、本町の平成25年度決算額は、歳入歳出ともほぼ前年度並みとなりました。歳入においては、町税が微増となったものの、臨時財政対策債が大幅に減少したことによる財源不足を補うため、財政調整基金及び減債基金を2年ぶりに取り崩しました。歳出においては、障害者関連扶助費の伸びに加え、学校施設の耐震化などの普通建設事業に積極的に取り組んだ結果、地方債残高は9,770,263千円となり、平成23年度から増加傾向となっています。

財政指標では、実質公債費比率は、8.9%（県内18市町村中11位）と改善しましたが、経常収支比率が89.9%（同11位）、将来負担比率は65.7%（同18位）と悪化しました。今後は、町税の減収による標準財政規模の縮小に加え、地方債残高の増加及び一部事務組合に対する公債費負担により、指標がさらに悪化することが見込まれています。自主財源の確保を図り、常に費用対効果を意識しながら効率的に予算を執行し、基金に頼らない持続可能な財政運営に努めていくことが最大の課題となっています。

平成26年5月に日本創成会議の人口問題分科会から発表された将来推計によれば、日出町の人口は25年後の平成52年には26,038人と見込まれています。政府も、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を確立できるよう「まち・ひと・しごと創生本部」を立ち上げました。日出町においても、平成26年度補正予算において、「地域住民生活等緊急支援のための交付金」を活用し、消費喚起・生活支援及び地方創生に関する事業を予算化し、今後具体的な取り組みを進めていきます。大変厳しい財政状況ですが、平成27年度予算は、喫緊の課題である人口減少対策に加え、最終年度となる日出町第4次総合計画後期基本計画の理念である「人と自然が調和したふれあいと活力あるまちづくり」の総仕上げに向けた積極的な予算編成といたしました。

歳入につきまして、町税は2,641,590千円となり、前年度から89,626千円、3.3%の大幅な減少となりました。納税義務者や課税所得の減少による個人住民税及び評価替えに伴う固定資産税の減少が主な要因となっています。

地方消費税交付金は、平成26年4月に消費税率が8%に改定されたことにより、地方消費税の税率も1%から1.7%引き上げられたことから大幅な増となっています。なお、引上げ分については、社会保障経費に対し全額充当することとなっており、障害者福祉や児童福祉、国民健康保険や介護保険など各施策の財源としています。

地方交付税は、平成27年度地方財政計画では0.8%の減少となり、地方消費税交付金も

増額となるものの、昨年度からの町税の大幅な減収見込みにより、0.9%増の2,230,000千円を計上しています。

国庫支出金は、暘谷駅周辺整備を進める都市再生整備計画事業、障害者介護給付費及び平成27年度から始まる子ども・子育て支援新制度の本格施行による施設型給付費により5.9%の伸びとなっています。

県支出金は、藤原保育園の施設改修、真那井トマト農園組合の施設整備拡大及び緊急雇用創出事業等により25.4%の大幅な増加となっています。

地方債は、1,152,600千円で18.5%の増加となりました。最終年度となる都市再生整備計画事業や中央体育館の耐震補強工事などによる事業費の増加が主な要因です。

繰入金は、財源不足を補う財政調整基金が前年度から82,015千円増加し、529,046千円で、総額では756,632千円となりました。税収が減少する厳しい状況の中、基金残高の維持が今後の大きな課題となります。

歳出につきまして、義務的経費は、人件費及び公債費は減少したものの、障害者介護給付費や子ども・子育て支援新制度による施設型給付費により扶助費が5.4%伸びたことから、5,042,626千円となり、13,362千円、0.3%の微増となりました。

投資的経費は、1,696,679千円で、469,875千円、38.3%の大幅な伸びとなりました。暘谷駅における自由通路や南北駅前広場の整備工事、中央体育館耐震補強事業及び藤原保育園改築工事などの大型事業によるものです。

その他の経費は、3,470,695千円で、128,763千円、3.9%の伸びとなりました。中でも物件費は、高校跡地に建設中の複合施設2階部分を図書館や多目的ルームなどとして利用するためのリース料をはじめとする維持管理費、新規就労者雇用等支援事業、平成27年度より開始するコンビニ収納関連経費等により12.0%の増となっています。また、高齢化の進展により国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療の各特別会計に対する繰出金も増加傾向となっています。なお、杵築速見消防組合や別杵速見地域広域市町村圏事務組合に対する負担金が減額したことにより、補助費は27,317千円、2.2%の減少となりました。

歳出の主な事業としては、「人」が輝く施策として、障害者の自立や地域で生活していくための支援、また障害児の早期療育を促進するため、通所支援に対する負担軽減策を引き続き行っていきます。高齢者が明るく元気に地域で活動し、生きがいと健康づくりを推進するため、老人クラブや各地区で行う敬老会事業への補助金も継続していきます。また、「第2次いきいき日出町健康・食育プラン」に基づき食生活の改善や食育の推進に努めるとともに、健康運動普及推進員の育成を支援し、高齢者の健康づくりや介護予防のための事業を積極的に展開していきます。

病気の早期発見や医療費の抑制を図るため、定期予防接種や健康診断に加え、おたふくかぜや風しんなどの任意予防接種に対する助成も継続していきます。また、がん検診における受診率の向上を目指す取り組みを引き続き実施するとともに、子宮頸がん及び乳がん検診における精密検査未受診者への勧奨についても新たに取り組みます。

「人」を育てる施策としては、高校跡地に建設中の複合施設2階に新しい交流施設が完成することから、広さが約5倍となる新町立図書館を核とした文教のまち日出町にふさわしい「交流と学びの場」及び「次世代を担う子どもを見守り・はぐくむ場」として、教育・文化・福祉の向上に努めていきます。小中学校の教育環境の充実を図るため、施設の維持補修を進めるとともに、読書活動推進のための図書購入費や特色ある学校づくりのための学校奨励予算を引き続き計上しています。なお、昨年度の大神中学校に続き、町内5校で学校運営協議会を設立し、地域のニーズを反映した信頼される学校づくりを進めていきます。

子育て支援の充実としては、平成27年度より施行される子ども・子育て支援新制度により保育園や認定こども園に対する施設運営費を給付することに加え、保育料の引き下げを行い保護者の負担軽減を図ります。放課後児童クラブの増設やファミリーサポート事業を実施するとともに、ブックスタート、乳児全戸訪問、児童館、不妊治療や子ども医療への助成など引き続き幅広く事業を展開することにより、子育てしやすい環境整備を行います。

生涯学習の充実やスポーツの振興として、中央体育館と藤原地区公民館の耐震補強工事を行い、併せて中央体育館については、トイレの改修や倉庫を増設いたします。また、子どもの心身の健全な育成を図るため、小学5年生を対象とした「こころのプロジェクト」事業にも昨年度に引き続き取り組みます。

町民文化の振興として、国の重要文化財に指定された的山荘に自動火災報知機を設置し、100周年の記念イベントを開催します。さらに、日出中学校敷地内にある県の指定天然記念物「日出の大きざんか」の養生工事を行い文化財の保存に努めます。さらに、3月に保存修理工事が完成予定の致道館については、観光面も含め積極的に活用していきます。

「人」を守る施策としては、防災情報を迅速に伝達するための防災行政無線の子局整備、及び老朽化した消防団の積載車更新を年次計画に沿って進めていくとともに、防災士や自主防災組織の育成に対する補助により、地域防災力のさらなる向上を目指します。また、災害時における備蓄品や避難路の整備、高齢者世帯における家具の転倒防止対策、避難行動時の要支援者名簿作成のため要援護者管理システムの更新を行い、南海トラフ地震対策に努めていきます。

「自然」と生きる施策としては、日出港周辺における臭気測定を行い、近隣住民の環境改善を進めつつ、ごみ処理ステーションの設置や生ゴミ処理機の購入に対する補助を継続し、良好な生活環境の維持を図っていきます。また、休止していた豊岡公園における測量設計などを行い、建設に向け事業を再開していきます。なお、地域交流及び町民の健康増進を目的に、糸ヶ浜海浜公園に9ホールのパークゴルフ場を整備する予算を計上しています。

「ふれあい」を広げる施策では、日出町への移住・定住を促進するため、情報誌の発行など積極的な情報発信に努めていきます。婚活を支援するための出会い応援事業を継続するとともに、昨年度から実施している空き家の利活用・新築住宅・賃貸住宅移住に対する報奨金制度により、人口の維持・増加を図ります。また、利便性向上のため、平成27年度より本格運用されるマイナンバー制度やコンビニ収納に関するシステム改修を進めます。

「活力」を育てる施策では、川崎工場跡地への基盤整備を行い、企業誘致の強化を図りま

す。中心市街地の空洞化対策として、空き店舗活用に対する助成を行い、また雇用対策として、シルバー人材センターへの支援や県の補助金を活用した新規就労者雇用等支援事業に引き続き取り組みます。

農業振興としては、農地中間管理事業や経営規模拡大事業により農地の集約を進めつつ、真那井トマト農園生産組合の規模拡大、日出町の特産品であるギンナンの振興、柑橘類や野菜類の価格向上を図るための予冷库の設置及び飼料米への転換に対する各種補助金を予算化し、農家の所得向上を目指します。林業対策としては、猪や鹿などの有害鳥獣被害を防止するための捕獲報奨金や電気柵の設置に対する補助を継続し、椎茸ほだ木に対する助成を新たに行います。また、糸ヶ浜や城下公園の松に対する病虫害防除を実施し、併せて景観の維持に努めます。

水産業の振興としては、大神漁港の長寿命化を図るため、施設の機能診断・老朽化診断を行います。また、漁獲高が低迷している城下かれいについては、中間育成施設の活用、アマモの増殖などに取り組み増殖を図っていきます。鱧のブランド化についても、地域の特産品となるよう、商品開発や販路開拓を行い、地域活性化や観光資源となるようさらに取り組んでいきます。

観光振興としては、平成27年7月から9月に行なわれるJRデスティネーションキャンペーンに向け、バスツアーに対する助成や電動自転車を購入し町内周遊を促進させるとともに、的山荘の庭園など風景を楽しむスポットを整備します。また、3月に修復が完了する致道館など日出城址周辺の歴史的資源を生かし、交流人口の増加を図っていきます。

「活力」を支える施策では、町の顔となる暘谷駅周辺整備事業が最終年度となり、自由通路工事におけるJR九州との協定委託費や南北駅前広場及びコミュニティ施設に関する工事費に合計814,700千円を計上し、都市環境の形成を図ります。

道路の整備としては、国の補助金を活用し、内野深江港線、二本榎弥四郎線、陣ノ辻線、などの改良事業や舗装及び橋梁の補修を計画的に進めていきます。単独事業としては、大神瀬ノ上線などの10路線を継続事業として引き続き取り組み、和泉線など7路線を新規予算として計上し、道路交通網を充実していきます。また、町営仁王住宅の外壁改修を平成27年度より6ヶ年計画で行い、入居者の住環境の向上を図っていきます。

※ 国民健康保険特別会計予算について

平成27年度日出町国民健康保険特別会計当初予算案の総額は、3,767,397千円であり、前年度当初予算に比べ460,905千円、前年度対比13.9%の増加となりました。

増額の主な理由は、保険給付費及び高額医療費共同事業医療費拠出金並びに保険財政共同安定化事業拠出金が増えたためです。

歳入につきまして、保険税収入が前年度対比3.9%、22,561千円減額の561,529千円、国庫支出金は前年度対比2.7%増加の830,526千円を計上しています。

退職者被保険者の医療費等に係る療養給付費交付金につきましては、退職被保険者の減少により前年度対比2.3%減少の195,477千円となっています。また前期高齢者交付金につきましては、前々年度の精算を踏まえて前年度対比1.4%減少の1,005,998千円を計上しています。

一般会計繰入金は、前年度対比4.7%増加の149,199千円を計上しています。国保財政調整基金の取り崩しはありません。

歳出につきまして、保険給付費は前年度対比0.7%減少の2,263,989千円となり、15,241千円の減額としています。後期高齢者支援金は前年度対比2.4%、9,149千円増加の389,243千円を計上しています。共同事業拠出金につきましては、前年度対比112.3%増加で、468,778千円増額の886,354千円を計上しています。

保健事業費につきましては、特定健康診査等事業費が2,879千円増額、保健衛生普及費が2,001千円の増額となり、前年度対比15.7%、4,922千円増額の35,188千円を計上しています。

※ 簡易水道特別会計予算について

平成27年度日出町簡易水道特別会計当初予算案の総額は、17,736千円で、前年度と比較すると5,846千円の増となりました。これは、本年度から上水道との統合に係る資産調査等の委託料5,724千円を計上しているためです。他の主な歳出としては、水質検査手数料が1,482千円、修繕料が500千円、上水道事業への徴収事務委託料が393千円などとなっています。歳入については、水道料金8,000千円を計上し、不足する9,670千円は一般会計繰入金で財源措置をしています。

※ 公共下水道事業特別会計予算について

平成27年度日出町公共下水道事業特別会計当初予算案の総額は、949,549千円であり、前年度と比較すると81,226千円、9.4%の増加となりました。主な理由は、施設整備費の増によるものです。

歳入については、区域外流入分担金12,712千円、受益者負担金12,875千円、下水道使用料217,000千円、国庫補助金178,350千円、県支出金1,216千円、下水道事業債237,100千円、一般会計繰入金等290,296千円となっています。

歳出については、污水管布設等の面整備工事に伴う施設整備費として86,454千円、日出町浄化センター水処理施設増改築工事に伴う施設整備費として292,050千円を計上しています。また、約4,900世帯から排出される汚水を処理するため、日出町浄化センター及び洲崎污水中継ポンプ場の維持管理費に125,329千円、その他事業に伴う経費とし

て31,215千円を計上しています。

また、昭和51年度からの公共下水道事業に伴う借入金の元利償還金として414,501千円を計上しています。

※ 漁業集落排水事業特別会計予算について

平成27年度日出町漁業集落排水事業特別会計当初予算案の総額は、40,191千円であり、前年度と比較すると741千円、1.8%の減少となりました。主な理由は、浄化センター管理費の減によるものです。

歳入については、下水道使用料9,100千円、資本費平準化債6,800千円、一般会計繰入金等24,291千円となっています。

歳出については、約290世帯から排出される汚水を処理するため、日出町大神漁業集落浄化センター管理費に19,891千円を計上しています。

また、平成元年度から漁業集落排水設備事業に伴う借入金の元利償還金として、20,300千円を計上しています。

※ 農業集落排水事業特別会計予算について

平成27年度日出町農業集落排水事業特別会計当初予算案の総額は、41,549千円であり、前年度と比較すると933千円、2.3%の増加となりました。主な理由は、浄化センター管理費及び償還金の増によるものです。

歳入については、下水道使用料9,800千円、資本費平準化債5,700千円、一般会計繰入金等26,049千円となっています。

歳出については、約280世帯から排出される汚水を処理するため、原山浄化センターの管理費に19,549千円を計上しています。

また、平成5年度からの農業集落排水施設整備事業に伴う借入金の元利償還金として22,000千円を計上しています。

※ 介護保険特別会計予算について

(保険事業勘定)

平成27年度は、新たに策定した第6期介護保険事業計画(平成27年度～29年度)の初年度であり、保険料の改定や新しい事業・サービスの開始、負担割の拡大等が始まることから、より充実した介護保険制度運営が求められています。また、平成27年度から新たな総

合事業の実施に伴い、これまでの保険給付事業から地域支援事業へと一部事業が移行するなど、保険給付費と地域支援事業費の予算配分が見直されることになりました。しかしながら、急速に進む高齢化を背景に介護サービス利用件数及び介護給付費が年々増加するなか、介護基盤の整備等により依然として介護保険財政を取り巻く環境は厳しさを増している状況にあります。

平成27年1月1日現在、65歳以上の第1号被保険者は7,658名で対前年比230名(3.0%)増加していますが、要介護(要支援)認定者は1,420名で対前年比±0名と変化は無く、認定率は低下しています。地域支援事業では、要介護状態・要支援状態になることを予防するために、多様なサービスを提供する事業を引き続き実施するとともに、介護予防の地域活動の支援を新規事業とした予算編成としています。予算編成にあたっては、第6期事業計画の計画値を基本としながら、給付費及び事業費が増加したことを反映して、予算編成の基礎となる保険給付費及び地域支援事業費の合計は、前年度当初予算対比で28,327千円の増額となっています。

平成27年度日出町介護保険特別会計保険事業勘定の当初予算案の総額は、2,473,753千円で、前年度対比25,279千円、1.0%の増となりました。

歳入では、保険給付費の財源として第1号被保険者保険料505,988千円、国庫負担金418,565千円、調整交付金150,595千円、支払基金交付金651,757千円、県支出金337,934千円を計上しています。地域支援事業費の財源として、第1号被保険者保険料24,563千円、国庫補助金33,686千円、支払基金交付金19,606千円、県支出金16,839千円を計上しています。また、一般会計繰入金として、336,463千円を計上しています。

歳出では、一般管理費として6,810千円、要介護認定事務費24,073千円、保険給付費2,327,721千円を計上し、保険給付費の内訳としては、介護サービス等諸費が2,072,064千円、予防サービス等諸費が111,693千円、審査支払手数料2,698千円、高額サービス等諸費が53,135千円、特定入所者介護サービス費が88,131千円となっています。また、地域支援事業費として111,533千円計上しています。

(介護サービス事業勘定)

平成27年4月から、これまで予防給付であった「介護予防訪問介護」「介護予防通所介護」が「介護予防・日常生活支援総合事業」に移行することに伴い、介護予防給付費は前年度より減少します。

今後は、総合事業の支援に引き続き取り組み、高齢者が自律した在宅生活を送れるよう介護予防に努めていきます。

平成27年度日出町介護保険特別会計介護サービス事業勘定の当初予算案の総額は18,304千円であり、前年度対比1,499千円、7.6%の減となりました。

歳入では、サービス収入として介護予防給付費収入を10,179千円計上し、一般会計繰入金を8,120千円計上しています。

歳出では、一般管理費を14,433千円及び介護予防サービス計画作成委託費を3,869千円計上しています。

※ 後期高齢者医療特別会計予算について

平成27年度日出町後期高齢者医療特別会計当初予算案の総額は、286,284千円であり、前年度対比1.8%、5,246千円の減となりました。主な理由は、後期高齢者医療広域連合納付金の負担が減少したためです。

歳入については、後期高齢者医療保険料は、205,804千円で前年度対比5.3%、11,570千円の減、督促手数料は前年度とほぼ同額であり、一般会計繰入金については80,188千円で前年度対比8.7%、6,409千円の増となっています。

歳出については、一般管理費は63千円減の1,060千円、後期高齢者医療広域連合納付金は前年度比1.8%、5,089千円減の285,004千円を計上しています。

※ 水道事業会計予算について

平成27年度日出町水道事業会計当初予算案の収益的収入及び支出は、それぞれ400,016千円であり、前年度対比0.5%、2,144千円の減で、ほぼ前年度並みの予算規模となっています。

給水収益については、前年度と同額の360,000円を見込み、収支差額である予備費については、前年度とほぼ同額の30,263千円を計上しています。

本年度においても、さらなる経費の削減、効率的な執行を行い、健全な経営に努めてまいります。

資本的収入及び支出については、収入として前年度と同額の1,506千円を計上しており、主な収入は他会計繰入金1,500千円です。それに対する支出は322,420千円を計上しており、内訳は小田城浄水場3号配水池築造工事等の工事請負費223,500千円を含む建設改良費241,910千円、企業債償還金79,408千円となっています。

なお、資本的収入が支出に対して不足する額320,914千円は、過年度分消費税及び地方消費税収支調整額7,203千円、当年度分損益勘定留保資金132,100千円、減債積立金32,114千円及び建設改良積立金149,497千円で補てんします。

平成27年度 日出町一般会計及び特別会計予算総括表

(単位：千円、%)

| 会 計 区 分 | 平成27年度 当初予算額 | 平成26年度 当初予算額 | 増 減 額 | 対前年度 伸率 |
|------------------|-----------------|-----------------|-----------|------------|
| 一 般 会 計 | 10,210,000 | 9,598,000 | 612,000 | 6.4 |
| 国民健康保険特別会計 | 3,767,397 | 3,306,492 | 460,905 | 13.9 |
| 簡易水道特別会計 | 17,736 | 11,890 | 5,846 | 49.2 |
| 公共下水道事業特別会計 | 949,549 | 868,323 | 81,226 | 9.4 |
| 漁業集落排水事業特別会計 | 40,191 | 40,932 | △ 741 | △ 1.8 |
| 農業集落排水事業特別会計 | 41,549 | 40,616 | 933 | 2.3 |
| 介護保険特別会計（保険事業勘定） | 2,473,753 | 2,448,474 | 25,279 | 1.0 |
| 介護保険特別会計（サービス勘定） | 18,304 | 19,803 | △ 1,499 | △ 7.6 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 286,284 | 291,530 | △ 5,246 | △ 1.8 |
| 総 合 計 | 17,804,763 | 16,626,060 | 1,178,703 | 7.1 |

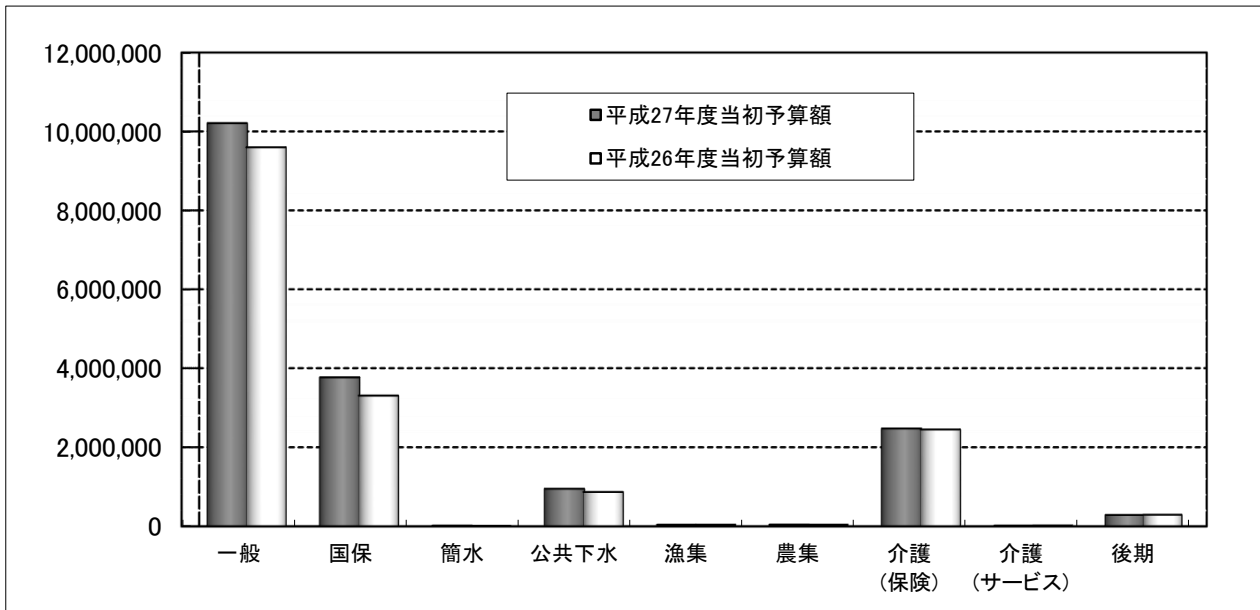
平成27年度 企業会計予算(日出町水道事業会計)

(単位：千円、%)

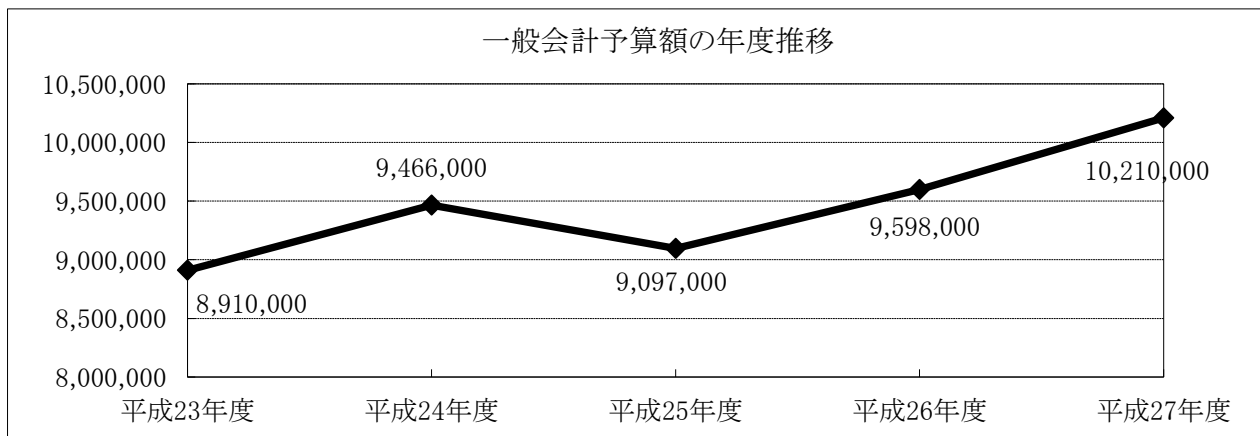
| 区 分 | 平成27年度当初予算額 | | 平成26年度当初予算額 | | 増 減 額 | |
|-----|-------------|---------|-------------|---------|---------|---------|
| | 歳入額(イ) | 歳出額(ロ) | 歳入額(ハ) | 歳出額(ニ) | (イ)－(ハ) | (ロ)－(ニ) |
| 第3条 | 400,016 | 400,016 | 402,160 | 402,160 | △ 2,144 | △ 2,144 |
| 第4条 | 1,506 | 322,420 | 1,506 | 227,703 | | 94,717 |
| 計 | 401,522 | 722,436 | 403,666 | 629,863 | △ 2,144 | 92,573 |

※第4条関係財源不足額は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額7,203千円、当年度分損益勘定留保資金132,100千円、減債積立金32,114千円及び建設改良積立金149,497千円で補てん

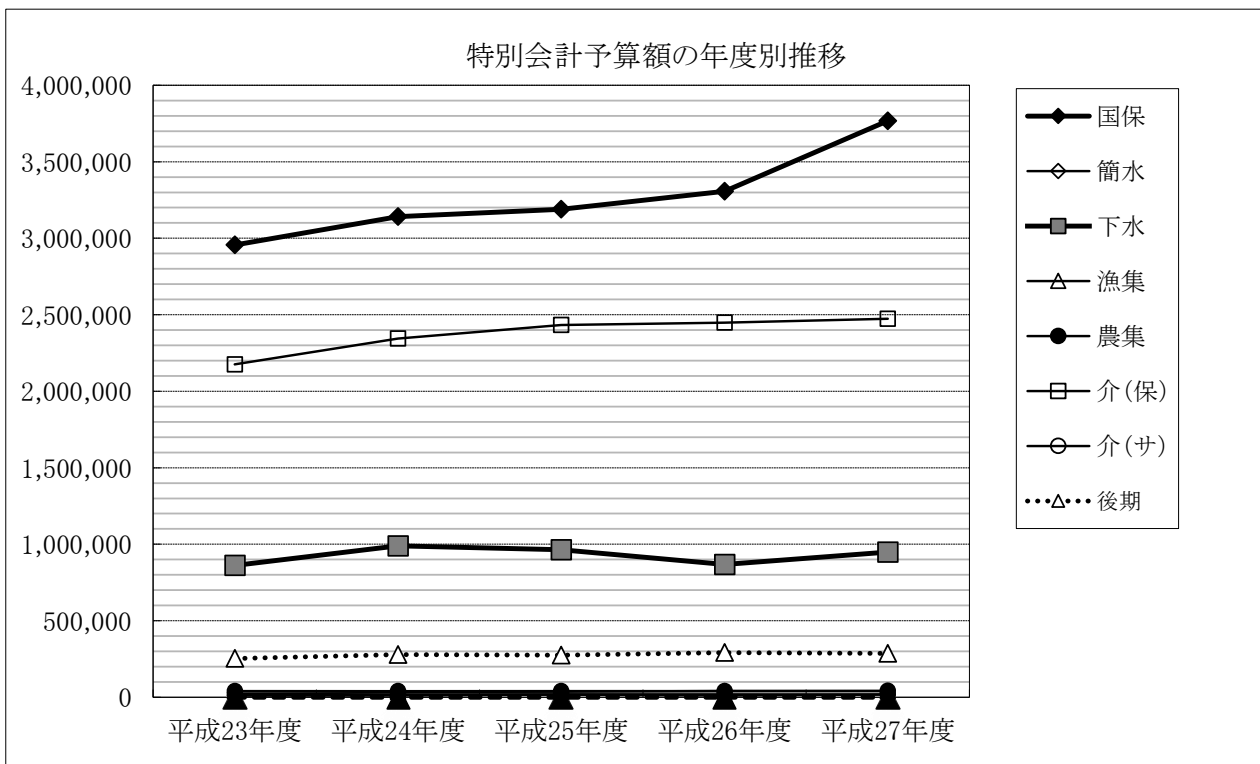
(単位:千円)



(単位:千円)



(単位:千円)



平成27年度 日出町一般会計歳出予算性質別調

歳出予算総額 10,210,000 千円 [伸率 6.4%]

① 義務的経費 構成比率 49.4%

(単位：千円、%)

| 区 分 | 平成27年度 | 平成26年度 | 増 減 額 | 対前年度伸率 |
|-------|-----------|-----------|----------|--------|
| 人 件 費 | 1,985,442 | 2,012,923 | △ 27,481 | △ 1.4 |
| 扶 助 費 | 2,136,241 | 2,026,351 | 109,890 | 5.4 |
| 公 債 費 | 920,943 | 989,990 | △ 69,047 | △ 7.0 |
| 計 | 5,042,626 | 5,029,264 | 13,362 | 0.3 |

② 投資的経費 構成比率 16.6%

(単位：千円、%)

| 区 分 | 平成27年度 | 平成26年度 | 増 減 額 | 対前年度伸率 |
|-----------|-----------|-----------|---------|--------|
| 普 通 建 設 費 | 1,696,650 | 1,223,080 | 473,570 | 38.7 |
| 災 害 復 旧 費 | 28 | 3,723 | △ 3,695 | △ 99.2 |
| 失 業 対 策 費 | 1 | 1 | | |
| 計 | 1,696,679 | 1,226,804 | 469,875 | 38.3 |

③ その他経費 構成比率 34.0%

(単位：千円、%)

| 区 分 | 平成27年度 | 平成26年度 | 増 減 額 | 対前年度伸率 |
|---------------|-----------|-----------|----------|--------|
| 物 件 費 | 1,270,155 | 1,133,742 | 136,413 | 12.0 |
| 維 持 補 修 費 | 50,200 | 56,267 | △ 6,067 | △ 10.8 |
| 補 助 費 等 | 1,192,221 | 1,219,538 | △ 27,317 | △ 2.2 |
| 繰 出 金 | 923,377 | 899,617 | 23,760 | 2.6 |
| 投 資 及 び 出 資 金 | | | | |
| 貸 付 金 | 1,302 | 1,302 | | |
| 積 立 金 | 3,440 | 1,466 | 1,974 | 134.7 |
| 予 備 費 | 30,000 | 30,000 | | |
| 計 | 3,470,695 | 3,341,932 | 128,763 | 3.9 |

平成27年度 特別会計 繰出金状況

(単位：千円、%)

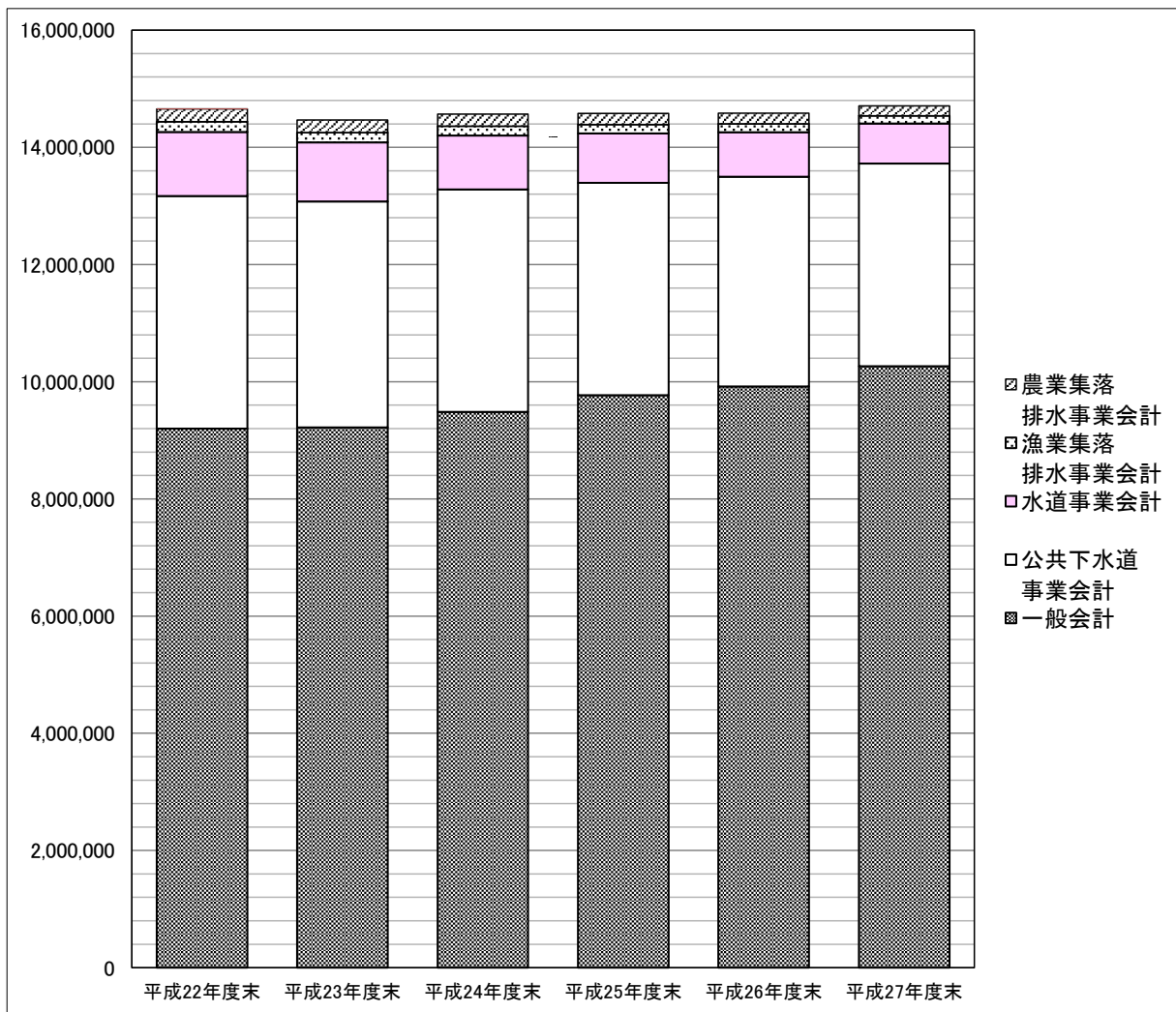
| | 平成27年度 | 平成26年度 | 増 減 額 | 対前年度伸率 |
|----------------------|---------|---------|---------|--------|
| 国民健康保険計 特別会 | 149,198 | 142,481 | 6,717 | 4.7 |
| 簡易水道特別会計 | 9,670 | 3,324 | 6,346 | 190.9 |
| 公共下水道事業計 特別会 | 289,052 | 294,362 | △ 5,310 | △ 1.8 |
| 漁業集落排水計 事業特別会 | 24,284 | 24,825 | △ 541 | △ 2.2 |
| 農業集落排水計 事業特別会 | 26,042 | 25,409 | 633 | 2.5 |
| 介護保険特別会計 (保険事業勘定) | 336,463 | 329,858 | 6,605 | 2.0 |
| 介護保険特別会計 (サービス勘定) | 8,120 | 5,229 | 2,891 | 55.3 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 80,188 | 73,779 | 6,409 | 8.7 |
| 水道事業会計 | 300 | 300 | | |
| 合 計 | 923,317 | 899,567 | 23,750 | 2.6 |

年次別地方債現在高の状況

(単位:千円)

| 区分 年度 | 一般会計 | 公共下水道 事業会計 | 水道事業会計 | 漁業集落 排水事業会計 | 農業集落 排水事業会計 | 合計 |
|--------------|------------|---------------|-----------|----------------|----------------|------------|
| 平成22年度末 | 9,200,157 | 3,969,304 | 1,092,406 | 174,656 | 220,396 | 14,656,919 |
| 平成23年度末 | 9,221,954 | 3,855,848 | 1,007,585 | 167,841 | 211,284 | 14,464,512 |
| 平成24年度末 | 9,485,529 | 3,796,739 | 920,699 | 160,553 | 201,665 | 14,565,185 |
| 平成25年度末 | 9,770,263 | 3,624,290 | 840,977 | 152,583 | 191,567 | 14,579,680 |
| 平成26年度末 (見込) | 9,917,222 | 3,582,027 | 759,275 | 143,976 | 181,041 | 14,583,541 |
| 平成27年度末 (見込) | 10,264,434 | 3,460,127 | 679,868 | 134,476 | 169,641 | 14,708,546 |

(単位:千円)



平成27年度 別杵速見広域圏及び杵築速見広域圏事業負担金状況

(単位：千円、%)

| | 平成27年度 | 平成26年度 | 増減額 | 対前年度伸率 |
|---------------------|---------|---------|---------|--------|
| 別杵速見広域圏 事業負担金 | | | | |
| 経常 | 2,327 | 2,299 | 28 | 1.2 |
| 介護認定審査会 (介護特別会計) | 4,476 | 4,499 | △23 | △0.5 |
| 葬祭 | 10,580 | 12,018 | △1,438 | △12.0 |
| ゴミ | 76,656 | 81,619 | △4,963 | △6.1 |
| 小計 | 94,039 | 100,435 | △6,396 | △6.4 |
| | | | | |
| 杵築速見広域圏 事業負担金 | | | | |
| し尿 | 91,941 | 84,513 | 7,428 | 8.8 |
| 消防 | 335,378 | 347,518 | △12,140 | △3.5 |
| 小計 | 427,319 | 432,031 | △4,712 | △1.1 |
| | | | | |
| 合計 | 521,358 | 532,466 | △11,108 | △2.1 |

各 種 基 金 の 状 況

(単位：千円)

| 基 金 名 | H25年度末現在高 | H26年度中の増減(見込) | | H 26 年 度 末 現 在 高 (見 込) |
|-------------------------|-----------|---|---------|-----------------------------|
| | | 積 立 額 | 取 崩 額 | |
| 財 政 調 整 基 金 | 1,136,733 | 剰余金 75,694 予算 764 利子 76,458 計 | 261,607 | 951,584 |
| 減 債 基 金 | 567,250 | 剰余金 75,000 予算 400 利子 75,400 計 | 150,000 | 492,650 |
| 教 育 振 興 基 金 | 17,948 | 予算 30 利子 30 計 | 16,262 | 1,716 |
| 地 域 福 祉 推 進 基 金 | 156,913 | 利子 106 計 | 14,374 | 142,645 |
| 中 山 間 水 と 土 保 全 対 策 基 金 | 3,334 | 利子 5 計 | 1,000 | 2,339 |
| 土 地 開 発 基 金 | 223,411 | 土地 △ 30,722 現金 30,722 利子 50 計 50 | | 223,461 |
| ま ち づ ぐ り 基 金 | 24,842 | 予算 7,107 利子 31 計 7,138 | 4,632 | 27,348 |
| 公 共 施 設 整 備 基 金 | 307,970 | 予算 113,500 利子 300 計 113,800 | 47,957 | 373,813 |
| 計 | 2,438,401 | 272,987 | 495,832 | 2,215,556 |

